受けていますかがんは多

がん検診特集号

立川市 ホームページ



m / 2

発行/立川市

日本人の2人に1人ががんになる時代…!!

編集/福祉保健部健康推進課 〒190-0011 立川市高松町3-22-9 ☎ 042 (527) 3272

早期発見早期治療

により命を守りましょう!

日本人の死因ランキング

1位 悪性新生物(がん)

2位 心疾患

3位 老衰

出典:がんの統計2022

がん検診の目的

がん検診の目的は、早期の自覚症状のないうちにがんを発見し、早期に適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることです。 検診を1度受ければ安心というわけではありません。

検診後にがんができることもあります。早期発見のためには、定期的な検診を行うことが大切です。

メリット

- ・早期発見により、がんによる死亡を減少させる。
- ・早期発見により、身体的侵襲の少ない治療で完治できる。
- ・前がん病変を治療することでがん発生の予防ができる。 【例】子宮頸がん 大腸がん

デメリット

- ・検診や精密検査に伴う偶発症 ⇒放射線被ばくやバリウムの誤嚥、検査による出血など
- ・偽陰性⇒がんがあるのにがん疑いなしと判定されること
- ・偽陽性⇒がんがないのにがん疑いありと判定されること

がん検診の流れ

がん検診

異常あり

異常なし

精密検査

がん発見

治療

異常なし または 良性病変

次回も検診を受けましょう

_____ 注意:症状のある方は、次の検診まで待たず医療機関を受診してください。

精密検査までが「がん検診」-受けて終わりにしないでください-

がん検診で要精密検査と判定された場合、それは「がんの疑いがある」という状態です。より詳しい検査を行い、本当にがんかどうか調べる必要があります。精密検査まで受けることではじめて、早期発見の「**身体的負担の軽い治療」「死亡するリスクが減少する**」というメリットにつながります。

自分のためにも、 大切なひとのためにも、 必ず受けましょう



がんの予防法(5+1)

国立がん研究センターをはじめとする研究 グループは、日本人のがんの予防にとっ て重要な、5つの改善可能な生活習慣に 「感染予防」を加えた6つの健康習慣を、 「日本人のためのがん予防法 (5+1)」 と定めました。

これらの健康習慣を実践することで、がんリスクを下げられることがわかっています。できることから、ぜひ、取り組んでみましょう。

詳細については、 国立がん研究センターがん情報サービスのホーム ページをご覧ください。

検査を受ける

立川市で行っている 5つのがん検診

胃がん検診 大腸がん検診 肺がん検診 乳がん検診 子宮頸がん検診

くわしくは3、4ページをチェック!

参考、出典: とうきょう健康ステーションのホームページ 東京都福祉保健局, 受けよう! がん検診